

9070

極
秘

自昭和拾四年七月壹日
至昭和拾四年七月四日

第二次「モロ」事件

「モロ」高地
河左岸台上

附近

戰鬪

(通信)

詳報

第四號

第二十三師團通信隊



103

0104

目次

第一戰鬪前ニ於ケル彼我形勢並通信景況ノ概要

第二通信ニ影響ヲ及ボシタル氣象地形

第三各時期ニ於ケル戰鬪經過並通信景況

第四齟齬過失其他將來參考トナルヘキ事項

要圖 第一師團通信隊通信網要圖 昭和十七年七月三日於將軍廟東方五

第二第三次ハモン事件ノハイ高地ニ於ケルハルハ河左岸台

上附近ノ戰鬪經過要圖

第三其ノ一 師團通信隊通信網要圖(七月一日於シヤ

タジカンガノ

其ノ二 師團通信隊通信網要圖(七月二日於フイ

高取ヒール

其ノ三 師團通信 通信網要圖(七月三日於ハラ台に於

1-65

104

0105

8030

8030

附表

第一
第二
第三
第四

其二
其一

其四 師團通信隊通信網要圖(七月四日於ビルカ湖)
師團通信隊死傷表
師團通信隊兵器損耗表
師團通信隊鹵獲表
師團通信隊電報取扱一覽表

382

105

0106

第一 戦闘前ニ於ケル彼我形勢並通信状況ノ概要

師團ハ六月末日迄主力ヲ以、將軍廟附近ニ集結シ一部岡
本支隊(ク)ヲアムクロニ配置シ爾後、作戰ヲ準備中ナリ
師團通信隊ハ六月末日迄、軍部師團司令部ト集結中
師團隷下各部隊ト間ノ通信連絡ニ任スルト共ニ師團司
令部トアムクロ岡本支隊(ク)ト間ノ通信連絡ノ實施中
ナリ

六月三日迄ニ於ケル師團通信隊通信網別紙要圖第一、如
シ

第二 通信ニ影響セザル及ホシタル氣象地形

畫問ニ於テハ空界ノ状況一般ニ可ナルモ且次ニ、各種無線
並ニ其ノ他ノ電氣的防害ニヨリ通信多ク、通信不能ナリル場合アリ
地形ハ一般ニ開豁セル平坦地並砂紅地ナルヲ以テ方向ノ判
定、地點、目標ノ指示困難ニシテ戦闘時、有線ノ延長目標不

1-66

明ニシテ種々支障並齟齬ヲ來シタリ

三 平坦開路地ナルヲ以テ無線通信所ノ開設ニ制限ヲ受テ

特ニ空中線ノ架設殆ト不可能ナル狀況ナリ

七月三日、七月四日ノ戦闘於テ通信所ハ敵砲兵ノ目標

トナリ度々砲彈ノ集中ヲ受ケタリ

第三 各時期ニ於ケル戰鬥經過並通信景況

一 七月一日師團ハ「ハンダ」カヤ附近ニ集結ヲ完了シアリシ第

一戰車團(安岡部隊)ヲ併セ指揮シ行動ヲ開始ス

二三師作命甲第一〇五號攻擊計畫ニ基キ一部安岡支

隊(64ヲ併セ指揮)ヲシテ「バルハ」河右岸地區ノ敵ヲ「川

又」方何ニ壓迫セシメ主力ハ「フイ」高地方向ヨリ「バル

ハ」河ヲ渡河シ左岸地區ノ敵ヲ掃蕩シ四日右岸地區ニ轉

進シ爾後ノ作戰ヲ準備中ナリ

通信隊ハニニ師作命甲ウカ一〇五號ニ基キ師團司令部ト共
ニ行動ヲ開始シ七月一日シマクシンガレ附近ノ戦闘七
月二日コフイ高地附近ノ戰鬥 七月三日コバルハレ河ヲ渡河
シ左岸台上ノ戰鬥ニ參加シ 七月四日右岸ニ轉進ス
此間通信隊ハ師團司令部ト隸下各部隊トノ間ノ有
無線通信連絡並配屬飛行機トノ對空連絡等ニ任ス
ニ各時期ニ於ケル戰鬥經過並通信網別紙要圖第二第
三ノ如シ
七月一日〇五〇〇 配屬自動車五輛（分隊長以下十一名）
到着シタルヲ以テ無線小隊ニ配當シニニ師通作命第
三九號ニ依リ各派遣部隊ニ向ヒ出發セシム
主力ハ〇六〇〇 出發準備完了・歩兵團作命第一二號
ニ基キ左岸攻撃隊第二梯團トシテ將軍廟西南道路ヲ

1-67

108

0109

經テ「エンゲル」湖ニ向ヒ出發ス
 途中「オボネー」山東方濕地通過困難ニシテ時間ヲ要ス
 一六〇〇頃「エンゲル」湖東側ニ達シタル時遙カ南方「マン
 ス」テ湖方向ヨリ敵ノ砲撃ヲ受ク
 前衛タル及「BA」一部ハ直ニ展開シ「シマクジンガンガ」ホン
 ジンガンガノ敵ヲ攻撃シ一八〇〇同地ヲ占領シ敵戰車ニ
 台ヲ破壊ス
 通信隊有線小隊ノ主力ハ將軍廟附近ノ撤収ノ爲未タ追
 及シ得ス

一八三〇左記要旨ノ師團命令ヲ受領ス

師團命令ノ要旨

一 師團通信隊ハ「シマクジンガンガ」師團司令部ヲ基點
 左岸攻撃隊歩兵第六十四聯隊ト連絡スヘシ

師團司令部基中左記通信隊命令ヲ下達ス

二 師團通信隊第四〇號

第三十三師團通信隊命令

七月一日 八〇〇
於シタタシガシガ師團通信隊司令部

一 師團ハ明拂曉迄ニ更ニ一部ヲ推進シ爾後ノ攻勢ヲ

準備ス

二 師團通信隊ハ依然無線連絡ヲ續行スルト共ニ

團司令部ト左岸攻撃隊歩兵第六十四聯隊ト間ノ

無線連絡ニ任セントス

三 有線第二小隊 分隊ハ師團司令部ト

ホルムデ湖ノ歩兵第六十四聯隊ト間ニ通信網ヲ

構成シ之トノ通信ニ任スヘシ

四 寺澤軍曹ハ本部人員ヲ以テ有線一分隊

編成シ師團司令部ト一ツノ無線電ノ攻勢ニ

1-68

0111

部トノ間ニ通信網ヲ構成シ之トノ通信連絡ニ任ス

五、予ハフシマクジカンガ通信隊本部ニ在リ

第三十三師團通信隊長 松井少佐

下達法 小分隊長ヲ集メ口達ス

右命令ニ基キ各分隊ハ直ニ構成ヲ開始ス

步兵第六十四聯隊ノ位置不明ナル爲有線分隊指導ノ

目的ヲ以テ副官國武中尉ヲ派遣ス

前線第一第二小隊(第二分隊欽)ハ二三師作命第三九號

ニ基キ將官廣ニ於テ通信網ヲ撤收シ主力ニ追及セシモ本日

中ニ追及シ得ス

無線第三分隊ハ二三師通信隊即第三九號ニ基キ步兵第六

十四聯隊ニ派遣セラレ「ソ」ト「マル」テ湖ニ前進シ師團司令部

OTTO

ト左岸攻撃隊ト山縣支隊トノ間ノ通信連絡ニ任ス
一〇〇の發電機ニ故障ヲ生シテ以テ極力修理ニ努カス
無線第六分隊ハ岡本支隊(死)ト共ニ〇六〇〇モトソーリ
ンニ到着ヲヘト「オードン」湖道ヲ南下中ニシテ師團司
令部、左岸攻撃隊本部ト岡本支隊トノ間ノ通信連絡ニ任
ス

七月二日 曇後晴 夜ニ入りテ雨

師團司令部「アイ」高地推進ノ予定ナルヲ以テ通信隊主力ハ
〇四〇〇「シヤクジンガン」ガ「ヨ」出發ス 通信隊長ハ寺澤分隊ノ保線
指導ノ爲「アイ」高地ニ向ヒ先鋒ス「アイ」高地七一九高地附
近ニ前進ス 寺澤分隊一等兵演邊義人ハ保線中敵兵候
ニ戦鬪シ戦死ス
敵砲兵ノ砲撃ハ間断ナク繼續セラレ 砲聲ハ盛ンニ落下ス

1-69

11201

0113

無線第六分隊ハ〇三〇〇岡本支隊(711)本部ト共ニ「オードン」
湖南側ニ到着シ岡本支隊(711)ト師團司令部左岸攻撃
隊トノ間ノ通信連絡ニ任ス

岡本支隊ハ師團司令部及左岸攻撃隊ノ位置不明ナルヲ
以テ極力無線連絡依リ位置ノ判定ニ努力ス

〇五四〇「アイ」高地ニ向ヒ出發 〇七〇〇頃「ヤクジンガン」
附近ニ達シタルトキ分隊長藤山軍曹ハ敵砲彈シタメ戦死
ス

一一一五 七一〇高地西側凹地ニ於テ岡本支隊ハ左岸攻撃
隊長ノ指揮ニ入リタルヲ以テ無線第六分隊ハ師團通

信隊ニ復歸ス

無線第二分隊ハ一一〇〇故障修理ヲ完了シ山縣支隊ト共
ニ七三九高地ニ進出シ前任務ヲ續行中小平一等兵敵砲

彈ノ爲戦死ス

左岸攻撃隊ハ遂次敵ヲ撃ハシ七二高地ニ進出シ步兵第
六十四聯隊ハ七三九高地ニ進セルヲ以テ通信網ノ架換ニ關
シ左記通信隊命令ヲ下達ス

二三師通作命第四號

第二十三師團通信隊命令

七月二日 於ライ高地師團通信隊本部

一 左岸攻撃隊ハライ高地ノ敵ヲ撃退シ渡河準備
着々進捗シツマリ步兵第六十四聯隊ハ分
隊支隊(第一戰車團)ト合シ七三九高地ヲ奪取
ス

二 師團通信隊ハ師團司令部ト左岸攻撃隊步兵
第六十四聯隊ト間ノ通信網ノ架換ヲ實施セン
トス

1-70

0115

三 有線第一小隊ハ現在地師團司令部ト七二一(イ)高地ニアル左岸攻撃隊本部トノ間ノ有線網ノ架換ヲ實施スヘシ
 四 有線第二小隊ハ同在地師團司令部ト七三九高地歩兵第六十四聯隊トノ間ノ有線網ノ架換ヲ實施スヘシ
 五 無線小隊ハ依然前任務ヲ續行スヘシ
 六 予ハ「ワイ」高地通信隊本部ニ在リ
 第三師團通信隊長 松井 少佐
 下達法 小隊長ノ集メ口達ス
 64 派遣中ノ無線第二分隊ハ連絡ト有線分隊ハ連絡トヲ兼ネ島田曹長ニ三號兩無線機ヲ携行セシメ七三九高地64 本部ニ派遣ス

64位置不明ニテ七三九高地 達セス 歸隊セルヲ以テ副官
 國武中尉ヲシテ島田曹長 伴ハシメ再度派遣ス
 一四〇〇連絡完了 三號兩分隊機ヲ第二分隊長ニ付シ小
 平一等兵ノ遺骸ヲ護送シテ還ス
 師團ハ渡河準備着々ト進歩シ本校ヲ期シテハルハ
 河ヲ渡河シ左岸攻撃ヲ企圖ス
 一七〇〇左記要旨ノ師團命令ヲ受領ス

師團命令ノ要旨

- 一、ハルハ河右岸ノ敵ハ果敢ナル我攻撃手ニ壓迫ス
 レ其兵力ヲ遂次左岸台上ニ増加シアルモノ如シ
- 二、師團ハ主力ヲ以テ「ハラ」台北方地區ニ於テ「ハルハ」河
 ヲ渡河シ當面ノ敵ヲ捕提殲滅セントス
- 三、左岸攻撃隊（西配屬）ハ本日午後成ルベク過

1-21

116

0117

右命令ニ

二三師通作命第四二號

第三十三師團通信隊命令

七月二日
於ライ高地通信隊本部

一 敵ハ遂次バルハ河左岸台ニ増加シアルモノ

如シ

四

通信隊ハ砲兵渡河ヲ引續キ軍橋ヲ渡河シ左岸

台ニ進出シ師團司令部乗車攻撃隊左岸攻撃

隊間ノ有線連絡並無線通信連絡ニ任スヘシ

基キ左記通信隊命令ヲ下達ス

ニ向ヒ攻撃前進シ敵ヲ撃滅スヘシ

特ニ一部ヲ以テ右側ヨリ掩護セシムヘシ

迄ニハイツアガンオボール西方台上ニ進出シ爾後コマツ

テ主トシテ潛渡ニ依リ「バルハ」河ヲ渡河シ明拂曉

ニ主カヲ以テ「メネカー」オボール東南方地區ニ於

331

117

0118

- 師團ハ主力ヲ以テハラレ台北方地區ニ於テハルハ
河ヲ渡河シ當面ノ敵ヲ捕捉殲滅ス
- 二 師團通信隊ハ左岸攻撃隊砲兵 隊主力ノ渡
河ニ引續キ軍需品ヲ左岸台上ニ進出シ師團司令
部ト乘車攻敵隊 左岸攻撃隊トノ通信網ヲ
構成シ通信連絡ニ任セントス
- 三 有線第一小隊ハ師團司令部ノ左岸台上進出ニ伴
ヒ師團司令部ヲ基點トシ乘車攻撃隊トノ間ニ
通信網ヲ構成シ之トノ通信連絡ニ任スヘシ
- 四 有線第二小隊ハ師團司令部左岸台上進出ニ伴ヒ
師團司令部ヲ基點トシ左岸攻撃隊本部トノ間
ニ通信網ヲ構成シ之トノ通信連絡ニ任スヘシ
- 五 無線小隊ハ前任務ヲ續行スヘシ

1-72

六、予ハ砲兵隊後方通信隊本部ト共ニ前進ス。
 第三三師團通信隊長 松井少佐
 下達法 小分隊長ヲ集メ、口達ス
 尚出發其他ニ關シ次ノ如ク指示ス

一、現在地出發ハ二〇〇〇ノ予定ナルヲ以テ各小隊ハ一
 九四〇迄ニ出發準備ヲ完了スヘシ
 有線小隊ハ現在地ヨリ渡河點迄ノ構成準備ヲ完了
 スヘシ

二、服裝ハ天幕ヲ以テ背負袋トシ背囊ハ車輛ニ積
 載シ携帶口糧三日分ヲ携行スヘシ

2210

部隊ハ一九三〇出發準備ヲ完了ス

參謀ノ指示ニヨリ現在地師團司令部ト渡河點迄ノ通信網構成
 ニ關シ指示ス 有線第一小隊第二分隊第二小隊第三分隊ハ直ニ

現師團司令部ト渡河點ノ間ノ通信網構成ニ着手ス
 部隊ハ二〇〇〇集合地ニ向ヒ出發ス 細雨アリ 闇黒ニシテ
 天ヲ辨ヒス 二〇〇〇頃集合地ニ到リ 待機ス
 師團司令部ハ白動ニヨリ 先行ニシテ 有線通信連絡意
 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十
 七月四日ハ、本師團司令部ハ集合地ヲ出發シ、河
 左岸ヲ向ヒ上流ニ進ミ、右岸台ニ戰團司令部ノ基
 地ヲ設ケ、通信ヲ實施ス
 廣大將ニ別分シ、各戰隊ハ遂次渡河シ左岸台ニ
 進出シ、以テ通信隊ハ率先渡河點ニ先行シ、銳意部ヲ
 下流ニ向ヒ進出ス



1-73

121

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp>

通信隊ハ一部ヲ以テ舊線ヲ撤収スルト共ニ主力ハ師團司令
 部ノ後方ヲ前進渡河點ニ達ス
 ツ時敵戦闘機ノ對地攻撃ヲ受ク軍橋ノ通過能力少シシテ
 各隊ハ渡河點ニ待機混雜シ一二〇〇渡河ヲ完了ス
 渡河終了ト共ニ疎開隊形ヲ以テ「白銀查汗オボール」台上ニ
 進出シ師團司令部ニ追及セントセシモ一二〇〇頃ヨリ敵戦車
 ノ襲撃ヲ受ケタルヲ以テ車輛馬匹ヲ中心トシテ圓陣ヲ作
 リ對戦車攻撃ニヨリ三〇分ニシテ之ヲ撃退ス
 此戦闘ニ於テ輓馬一戦死有線分隊ノ一車輛輓曳ノ儘失
 踪ス

122

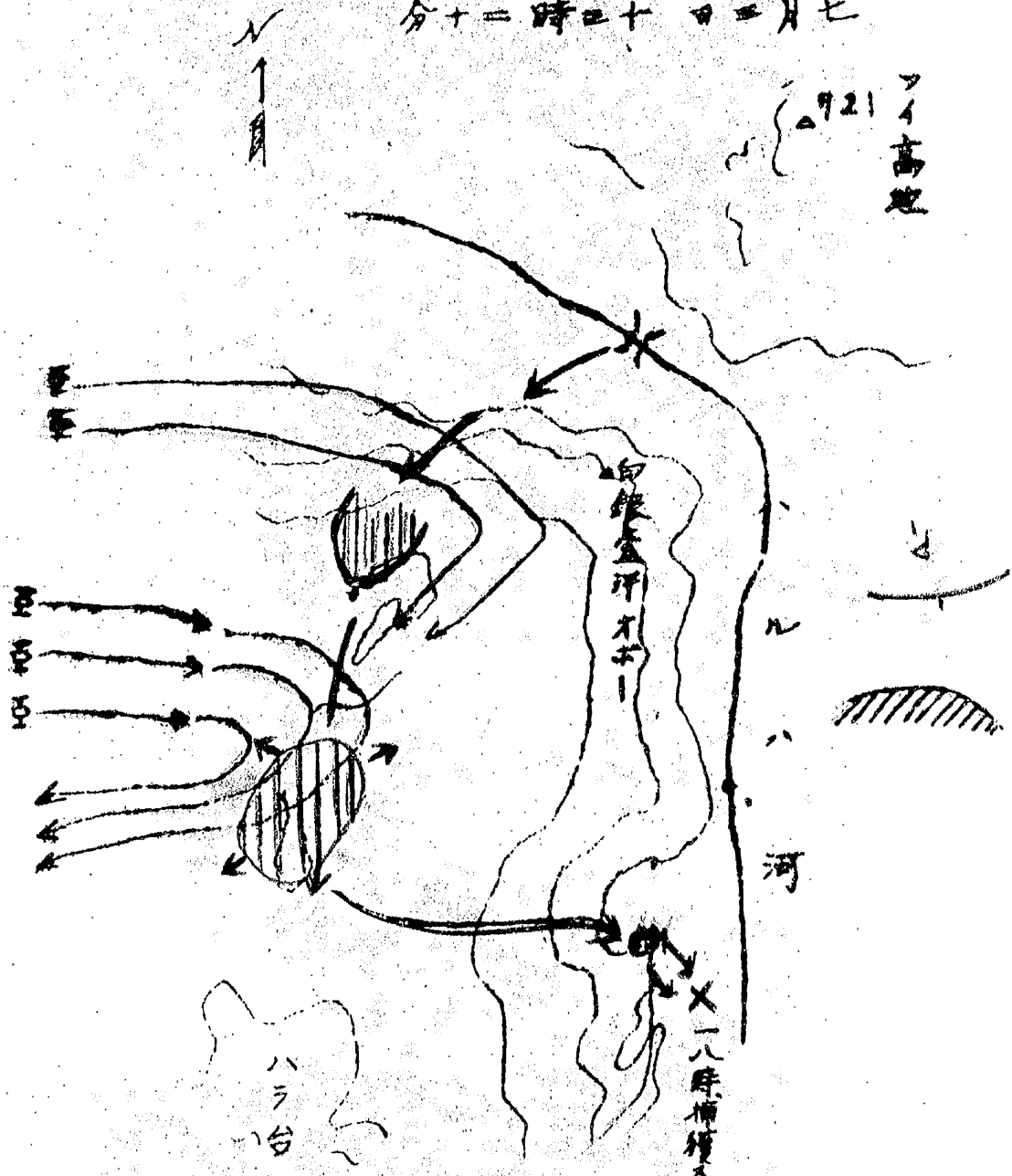
0/23

0123

123

圖要 戰車戰對ル於ニ上台左

分十二時二十日七月七



123

0124

0124

4770

4770

一四〇〇部隊ヲ集結シ師團司令部ニ追及セントセシモ敵戰
車ノ爲途中ヲ遮断セラレアルヲ以テハ台北方河岸地際ニ
部隊ヲ集結敵戰車ニ對スル警戒ヲ命シ部隊長ハ副官ヲ
伴ヒ師團司令部ニ追及セントモ司令部位置不明シテ連絡不可
能ナリキ

一八〇〇敵戰車又モ攻撃シ來リシヲ以テ對戰車攻撃ヲ敢
行敵戰車一ヲ捕獲シ捕虜ニヲ得無線第三分隊ハ小
隊支隊(44)ト共ニ行動シ一〇〇七三八高地ヲ奪取後
前任務ヲ續行ス

二〇〇〇七三八高地西方約四軒ノ地點ニ進出前任務ヲ續行
ス

七月四日 晴

〇三〇〇ハ台北方ニ於テ13A 23Kノ連絡ヨリ師團上力ノ河岸

124

081

0125

進轉進命令ニ接ス

師團命令ノ要旨

師團通信隊ハ師團司令部、岡本支隊、歩兵團司令部
間ノ通信連絡ニ任スヘシ

右命令ニ基キ左記師團通信隊命令ヲ下達ス

二三師通作命第四三號

第二十三師團通信隊命令

七月四日 〇六〇〇
於此ハ潮通信隊本部

一、師團主力ハ「ハルハ」河渡河攻撃ハ完全ニ成功セ

ルモ敵ハ「リ」又「ノ」橋梁ヲ破壊セリ

師團ハ有カナル一部ヲ以テ「白銀査汗」オボ「附

近ヲ確保シ主カヲ右岸ニ轉用シテ右岸地區ノ敵ヲ

撃滅ス

二、師團通信隊ハ師團司令部ト岡本支隊（ク）ニ階

ノ有線連絡ニ任ントス
 三有線第二小隊ハ「ギ」湖師團司令部ヲ基點ト
 シ岡本支隊（カ）「ノ」間ニ有線網ヲ構成シ通
 信連絡ニ任スヘシ
 四有線第一第二小隊ハ速カニ舊通信網ヲ撤収シ
 通信隊本部ニ集結スヘシ
 五無線小隊ハ依然前任務ヲ續行スヘシ
 六予ハ通信隊本部ニ在リ
 第二十三師團通信隊長 松井 少佐
 下達法 小隊長ニ口達ス
 一〇〇〇 師團命令ニヨリ師團司令部トカノ間ノ通信線ニ電
 話機ヲ挿入シ齊藤部隊（23P）トノ通信連絡ニ任ス敵ノ
 砲撃ヲ猛烈ナルヲ以テ壕ヲ構築車馬ヲ疎開ス

1-76

0910

一〇〇頃ヨリ敵砲撃益々猛烈ヲ加ヘ師團司令部トエ
兵第三十三聯隊ト間ノ有線通信線ノ断線續出セルヲ以テ
有線第一第三分隊ハ極力復線ニ努力ス

一〇〇頃第一分隊ノ森田一等兵ハ敵砲彈ノ爲重傷ヲ
受ケ戦死ス此間通信隊本部位置ニ於テ馬六、輜重車
輜二電話機(箱共四)被覆線四毀損シ師團司令部位置
ニ於テハ對空無線連絡中ノ湯田一等兵戦死ス
一五〇〇安岡^{左隊}方面轉進ニ關スル左記命令ヲ受領ス

師團命令ノ要旨

- 一、師團通信隊ハ師團司令部、岡本支隊、歩兵團司
令部間ノ通信連絡ニ任スヘシ
- 二、師團直轄部隊ハ明日四〇〇〇師團司令部位
置ニ集合シ井置中佐(2344)ノ區處ヲ以テ標高七五

127855

0/28

高地ニ向ヒ前進スヘシ
 命令ニ基キ七五ニ高地ト岡本支隊トノ有線連絡ハ距離
 大トナリ爾後ノ通信計畫ニ器材ノ不足ヲ來スヲ以テ直ニ意
 見ヲ具申ス

依ノテ現在地ト師團集結地トノ通信連絡ヲ命セラル
 命令ニ基キ一六〇〇左記通信隊命令ヲ下達ス

二三師通作命第四四號

第三十三師團通信隊命令

七月四日 一六〇〇
 於ヒルゲル湖通信隊本部

一 師團ノ攻撃ハ有利ニ進展シツ、アリ

師團ハ予定ノ如ク主力ヲ安岡支隊方面ニ轉用
 シハルハ河右岸ノ敵ヲ殲滅ス

二 師團通信隊ハ「ルゲル」湖北方四軒師團集
 合地ト現師團司令部トノ間ニ通信網ヲ構成シ

通信連絡ニ任スルト共ニ明朝七三高地附近ニ
向ヒ前進セントス

三 無線小隊ハ前任務ヲ續行スヘシ

四 有線第二小隊ハ現師團司令部ト師團集合地トノ
間ニ通信網ヲ構成シ通信連絡ニ任スルト共ニ二三
〇〇ヨリ現通信網ノ撤収ヲ實施シ通信隊主力ニ
追及スヘシ

五 通信隊主力ハ二〇〇〇 現在地出發 師團集合地
ニ至リ明朝 〇四〇〇 七五二高地ニ向ヒ前進スヘシ
六 予ハ通信隊本部ト共ニ行動ス

第三十三師團通信隊長 松井少佐

下達法 小隊長以上ヲ集メ口達ス

右命令ニ基キ部隊ハ二〇〇〇 集合地ニ向ヒ出發ス

二三〇〇 師團集合地ニ到着待機ス

無線第二分隊ハ七三八高地西方約ニ軒山縣支隊(64)本部
ニ位置シ前任務ヲ續行ス

第四 齟齬過失其他參考トナルヘキ事項

一 輜重車輛編成ノ師團通信隊ヲ騎兵隊長ノ指揮下ニ
入レ行軍計畫ヲ實施セラ、ルヲ以テ次ノ如キ齟齬並支障
ヲ來セリ

人七月日 ニ三師作命第一〇五號ニ基キ有線第一第二

小隊主カハ通信網撤収後搜索^{2/23}長ノ指揮ヲ以テ師

團主力ニ追及セントセシモ騎兵ノ速度敏速ニシテ行動ヲ共

ニスルヲ得ス 師團通信隊有線小隊ノミ掩護ニ無ク敵

前ヲ單獨行動スルノ止ムナキニ至レリ

人七月四日 ニ三師作命甲第一一二號ニヨリ七五二高地

1310

1-75

0131

1870

二 同ヒ前進ノ際モ 搜索隊長井置中佐ノ區處ニヨリ
行軍スヘク計畫シアリタルヲ以テ 第一項ト同シ結果ヲ
生シタリ

三 乘車攻撃隊ノ如キ 移動急速ナル車輛部隊等ニ對スル有
線通信連絡ハ殆ト不可能ナリ

七月三日左岸台上ノ戦闘ニ於テ 渡河直後一回ハ有線
連絡ヲ完了セルモ 爾後無キ部隊ノ速度大ナルヲ以テ作
業 追及スルヲ得ス 有線ニヨル通信連絡ハ不可能ナル
状態トナレリ

四 廣漠地ノ方位判定困難ニシテ 特ニ有線ノ延線目標ヲ
誤リ或ハ迷ヒ通信連絡遅延セル場合多シ此際ハ 無線
部ヲシテ誘導セシムルヲ可トス

五 移動時迄戦況推移急ナル場合或ハ他ノ通信手段ニシ

00131

0132

ルヲ適當トスル場合ニ於テモ有線通信ニ頼リ過キルノ弊アリ例ヘハ七月二日師團命令ニ際シハイ高地ノ師團司令部ト渡河點トノ間ノ有線通信連絡ヲ實施スヘク指示セラレタルモ夜間而カモ集合地不明瞭ナル狀況ニ於テ尚師團司令部移動迅速ナリシヲ以テ有線通信連絡ハ困難ナリキ

七月四日師團命令ノ際岡本支隊ト師團司令部前進予定地タル七三一高地トノ間ノ有線連絡ヲ實施スヘク指示セラレタルモエレ亦困難ナリキ

五 戰車ニ對スル馬匹ノ訓練必要ナリ

七月三日左岸台上ニ於テ敵戰車ノ攻撃ヲ受ケタル際乘輓馬狂奔シ制止不可能ニシテ輓曳ノ儘敵中ニ失踪セル車馬アリ

9810

尚此際ハ兵器器材ヲ敵手ニ陷ラシメサル如ク狂奔
シ失踪ノ顧慮アル場合ハ速カニ射殺スルヲ可トス

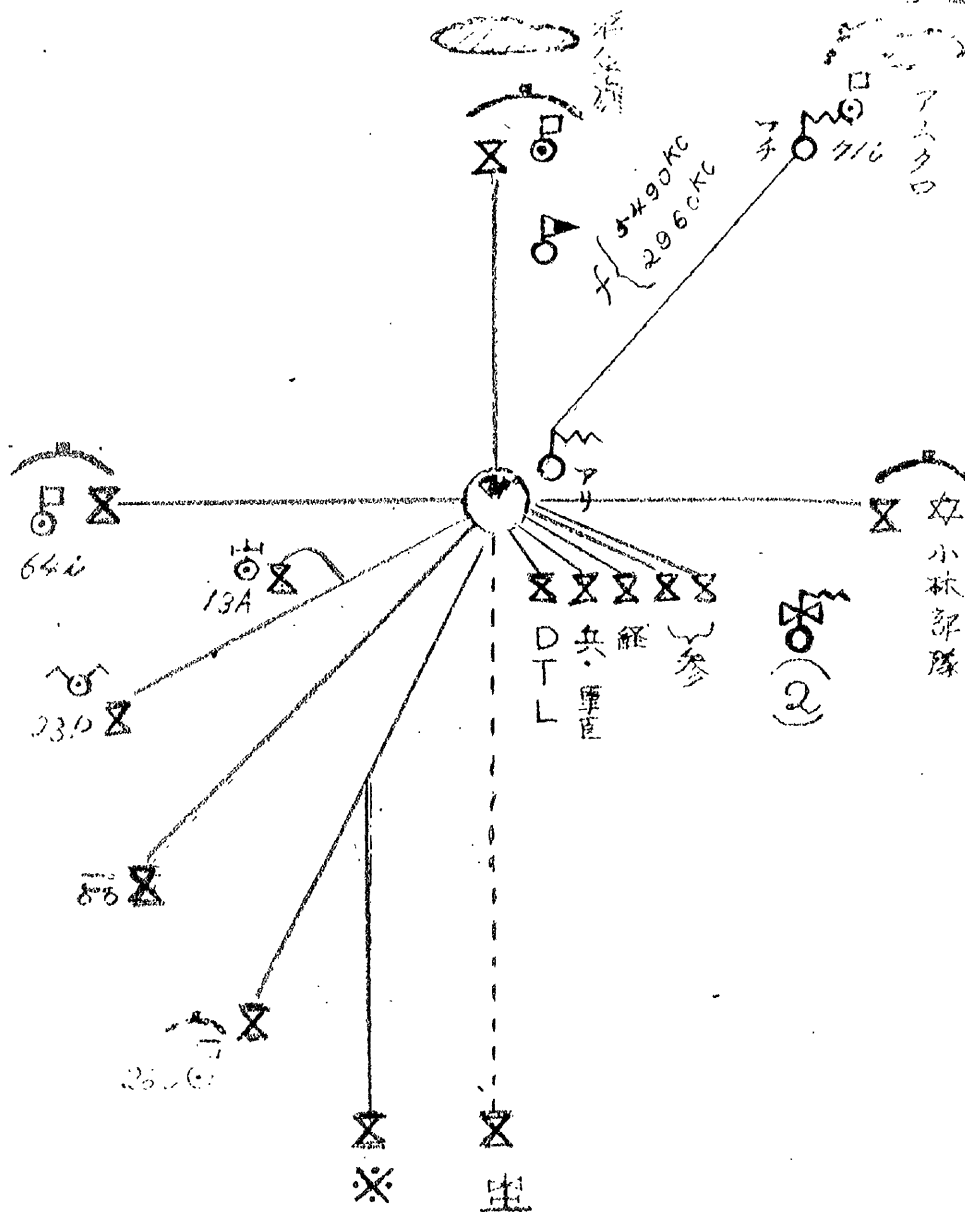
0134

0134

11/25/58

要聞

第



1. $\vec{r} = 0$

134 281

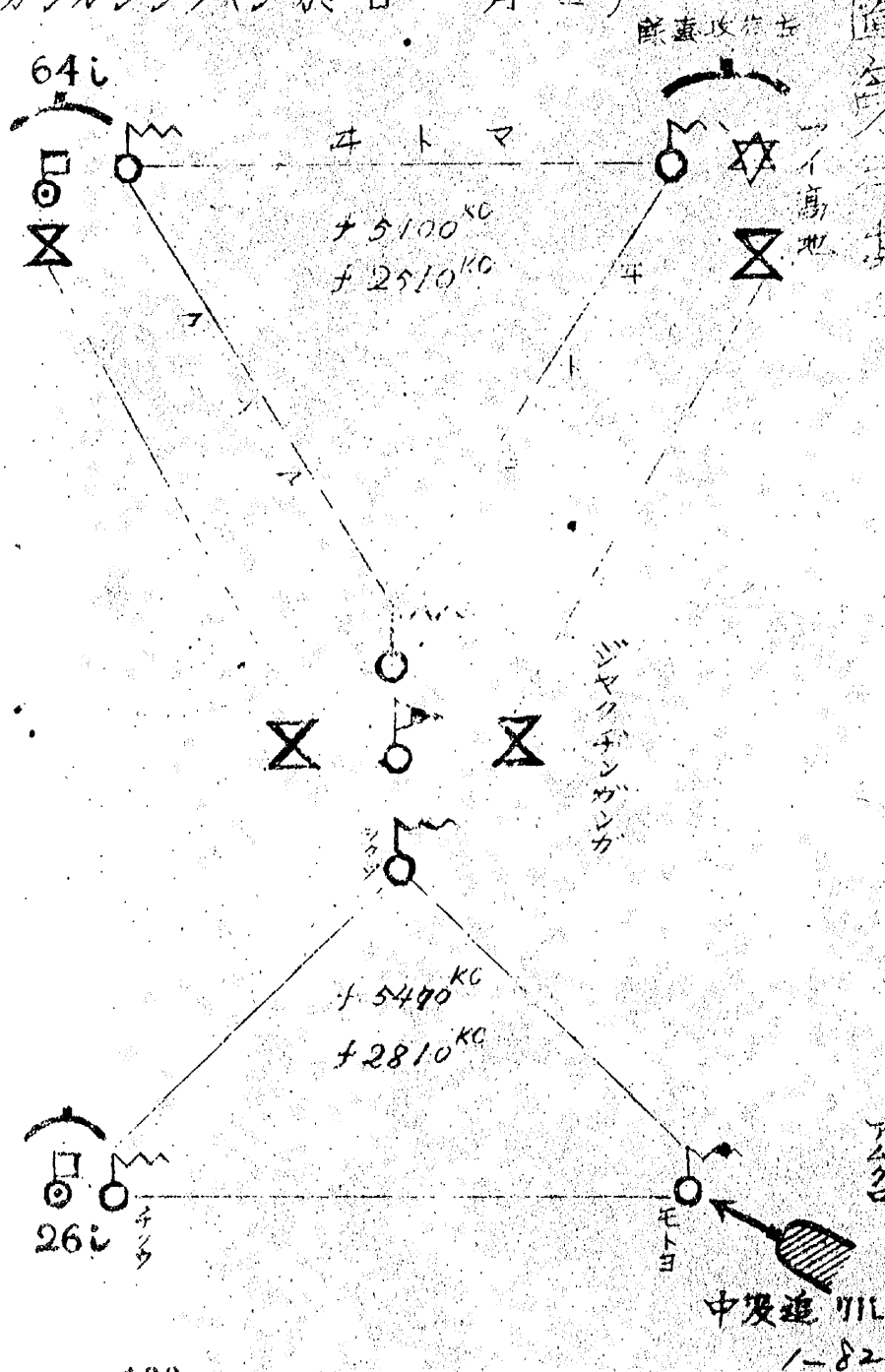
0135

6819

師團通信隊通信網要圖

(カンガシクマシ 於 日 一 月 七)

要圖 第三 其二



136

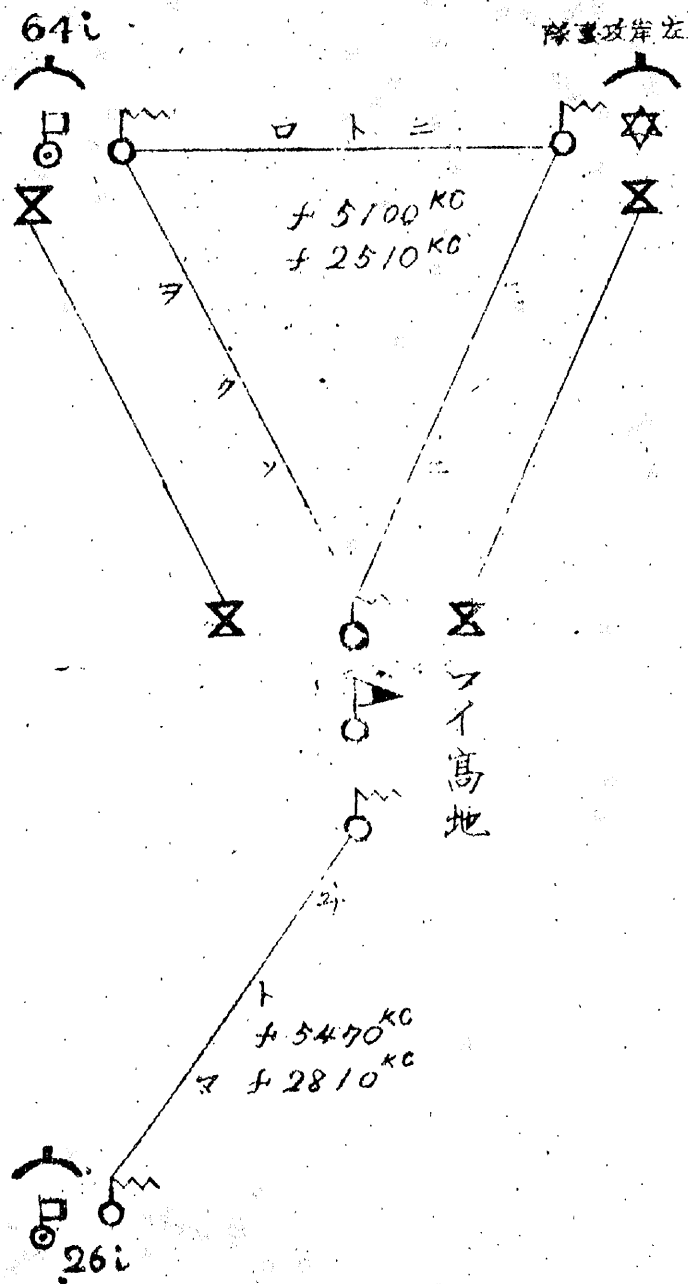
0137

0510

師團通信隊通信網要圖

(七月初二日イフ高地)

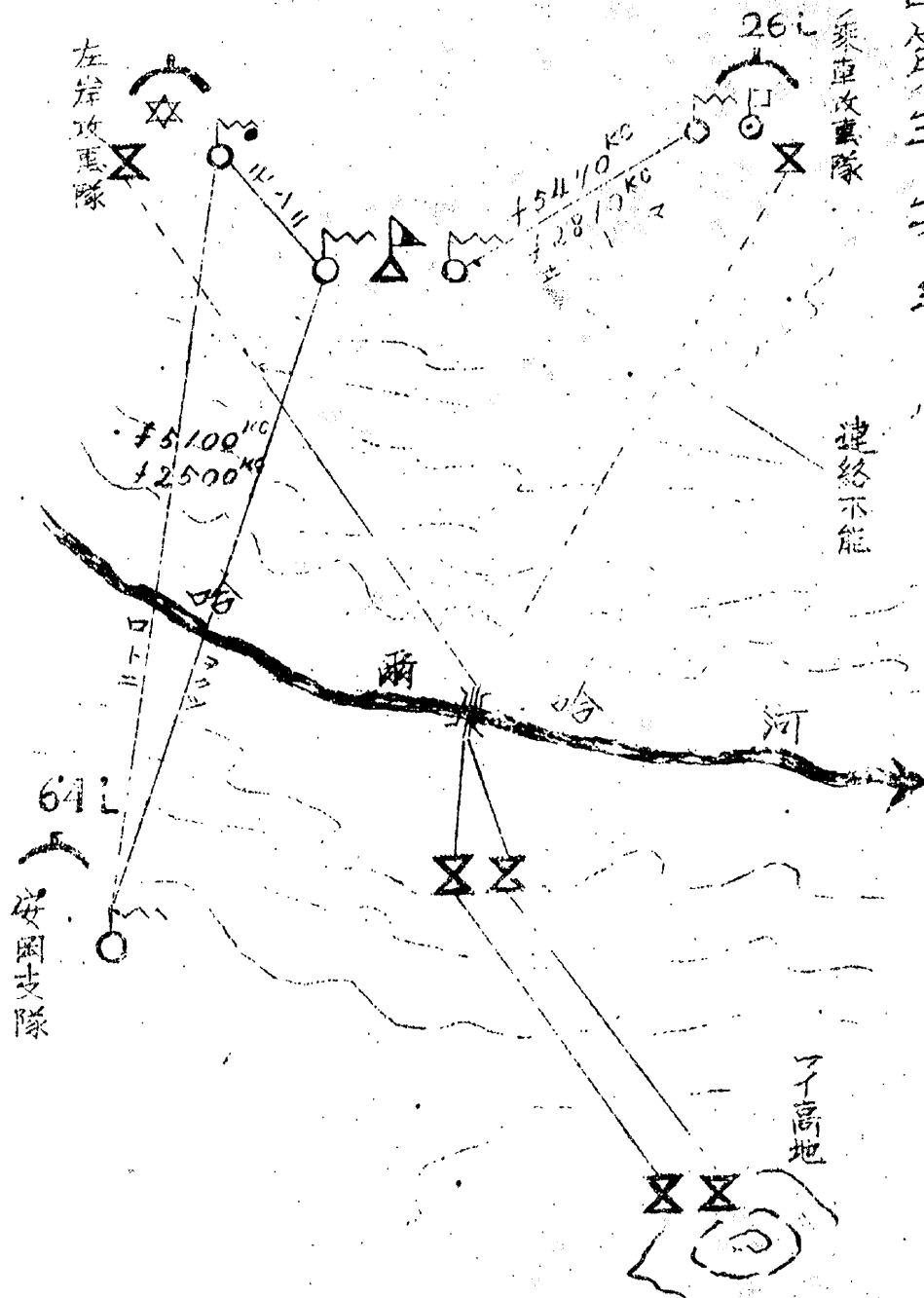
要圖第三 其二



師團通信隊通信網要圖

(三月七日於八台北方)

要圖第三 其三

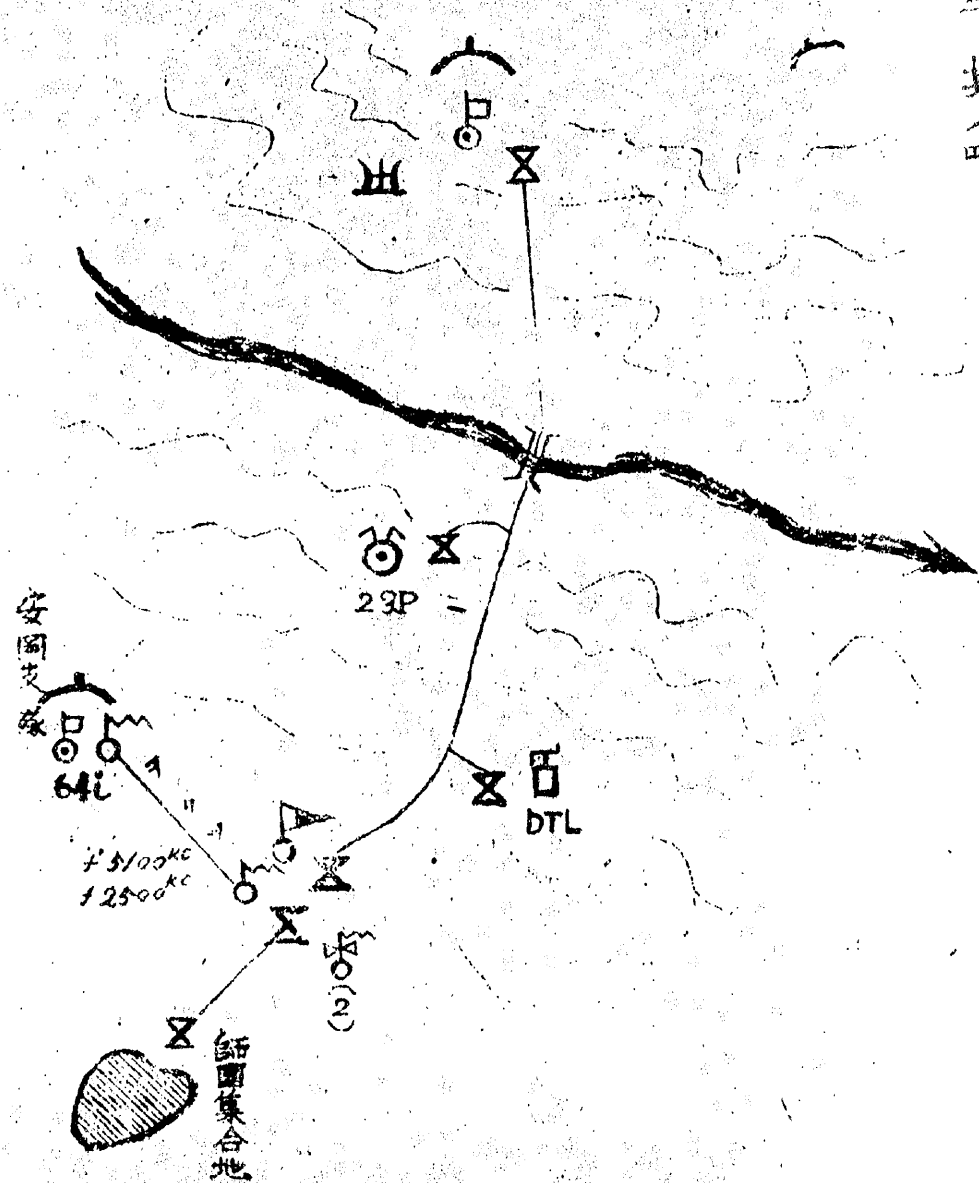


0140

師通通信隊通信網要圖

(七月四日於比爾格湖)

要圖第三其四



139

0140

附表第一

戰闘詳報 第四號 附表

昭和十四年 自七月一日 至七月四日 第二十三師團通信隊死傷表

備考	總計		配屬 自 動 車	通信隊		師團本部	部隊區分	
				無線小隊	有線小隊		將校以下 馬匹	戰闘參加人馬
	七			一	二	四	將校以下 馬匹	戰闘參加人馬
	一五		一一	六三	五二	三一	將校以下 馬匹	
	三			七	七	八	將校以下 馬匹	
							將校以下 馬匹	
	五			三	一	一	將校以下 馬匹	死
	七				一	六	將校以下 馬匹	
							將校以下 馬匹	
	一				一		將校以下 馬匹	傷
							將校以下 馬匹	
							將校以下 馬匹	
							將校以下 馬匹	生死不明
	一				一		將校以下 馬匹	

戰鬪詳報
第四號
附表

自七月一日
至七月四日

兵器損耗表

矢

2710

昭和十四年

備考	松井部隊	部		種別	消耗	費用	損失
		隊	區分				
	10	UF	134	真空管	消	費	損
	5	UF	109 A				
	4	UF	111 A				
	8	UZ	135				
	6	UZ	133 D				
	2	UY	133 A				
	7	UY	510 B				
	3	UY	47 B				
	4	UX	202 A				
	30	B	18 號	乾電池	費	損	失
	9	平角	2 號				
	1	C	121 號				
	4	微光	燈用				
	4	UF	134	真空管	損	失	失
	2	UF	109 A				
	2	UZ	135				
	2	UZ	133 D				
	2	UY	510 B				
	15	B	18 號	乾電池	損	失	失
	7	平角	3 號				
	6	平角	4 號				
	3	C	✓29 號				
	3	微光	燈用				

昭和十四年 自七月一日 至七月四日 真空管、乾電池損耗表

戰鬥詳報 第四號 附表

表 第二 其二

142

0143

戰鬪詳報 第四號 附表

昭和十四年

自七月一日
至七月一日

機

表

考 備	松井部隊	部 隊		區 別	種 別
		分	部		
				武	戰 利 品
				器	
				彈	
				藥	
				器	
				材	
				器	
				具	
				其	
				他	
		／	車貨動自	中	
		／	車戰		

自昭和十四年七月一日 至昭和十四年七月四日									
電報發着信數一覽表 松井部隊									
月	日	師團司令部	須見部隊	山縣部隊	小林部隊	發着信數	合計		
七	一	青木	上川			一	七		
		輝木		山下	有定	一			
		青木				一			
		輝木	上川			一			
		輝木		山下	有定	一			
		青木				一			
七	二	輝木		山下	有定	一	一五		
		輝木				一			
		青木				一			
		輝木	上川			一			
		輝木		山下	有定	一			
		青木				一			
七	三	輝木		山下	有定	一	一〇		
		輝木				一			
		青木				一			
		輝木	上川			一			
		輝木		山下	有定	一			
		青木				一			
七	四	輝木		山下	有定	一	一五		
		輝木				一			
		青木				一			
		輝木	上川			一			
		輝木		山下	有定	一			
		青木				一			

1-86

0145